



萩の江だより

第293号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■ トピックス	■ 愛の泉通信	■ 和賀の園通信	■ 萩の江通信	■ 北萩寮通信
10面	8面	6面	4面	2面

ギターの音を響かせて 北萩寮 クリスマス忘年会 12月21日

「年頭挨拶」



社会福祉法人 方光会
理事長 川村 護

報酬改定を受け、法人として横断的に利用者の意思決定支援に重点を置き、特にも入所の萩の江においては、地域移行への取り組みに力を入れてまいります。

その為には、各事業所にある自治会の充実を図り、自己決定の場面をたくさん経験していただきたいと考えています。本人活動の定義にもあるように、本人活動とは障がいをもつ当事者が自ら企画し、自主的・主体的に取り組む活動です。すなわち、自治的運営が不可欠であり、利用者のニーズを満たしたり権利を擁護したりすることを目的としている活動です。本人活動に関わる支援者はあくまでも自治会を側面から支援することで、目的とする意思決定支援の一助となることを期待します。

方光会は、地域移行の推進の取り組みとして、自治会活動の充実を図ることで、意思決定支援の実現の可能性を求めたいと思います。日中活動系の事業所も同様に、自分達の意見が採用されていく体験を経験し、仲間づくりの醍醐味を味わっていただきたいと準備をしております。

新年あけましておめでとうございます

北萩寮施設長

宇夫方 稔

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨今に置いて、新型コロナウイルスが5類へと移行し、地域や社会とのつながりが活発になつていきます。人と人とのつながりが何よりも重要視される福祉業界においては、待ちに待った社会情勢へと戻つていきます。

改めて福祉とは「幸せ」を意味し、我々はその支えを生業とします。新たな年が「多幸」となるよう、初心を忘れる事なく、これまで培った経験を活かし、皆様が安心・安全に過ごして頂けるよう職員一同精進して参りますので、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

インフルエンザ 予防接種



注射は慣れっこ!



ありがとうございました!

インフルエンザ流行の季節になりました。11月7日にいわぶち脳神経クリニックの岩淵先生におこし頂き、インフルエンザ予防接種を行いました。

「注射が嫌だな」と話し緊張している利用者の方もいましたが、当日は看護師さんに優しく声を掛けられ、一瞬の痛みを乗り越えることができました。

接種が終わわり、「一安心」といきたいところですが、完全に感染を防げるわけではありません。正しい手洗いやこまめな換気、日頃の健康管理が重要になります。

また、体の抵抗力を高めるために、十分な栄養とバランスのとれた食事を心掛け、寒い冬を元気に乗り越えたいですね。

(愛)

1位を目指せ!! 北上市ふれあいスポーツ大会



ドキドキの
開会式



あんばん
取れたよ!



落とさないように
慎重に!



ボールを
落とさないように!



いっぱい
入れるぞ~



何個
入ったかな?



みんなで
応援!!



引っ張れ~



楽しかったね♪

12月7日(土)にトヨタ紡織東北サンシャインアリーナで、第28回北上市ふれあいスポーツ大会が行われました。利用者の方たちは、パン食い競争、綱引き、玉入れ等に参加しました。パン食い競争では手で取って颯爽と駆け抜ける参加者がいる中、最後まで諦めず口で取り、「取れたよ!」と喜んで利用者の方もいました。ボール送りレースでは、参加者みんなで1位を勝ち取り喜ぶ姿が印象的でした。

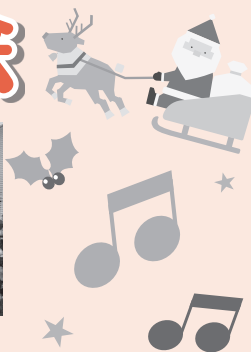
大会終了後、利用者にご感想を聞くと「楽しかった」「みんなで協力できてよかった」「応援も嬉しかった」等の話をしてくれました。

来年も、みんなで協力してより多くの1位を勝ち取りましょう。

(里菜)

歌って、踊って、
たくさん笑って

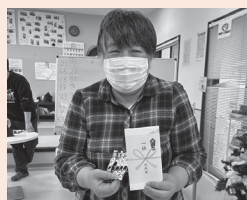
クリスマス忘年会



3位になりました☆



ボクは2位だった☆



☆ビンゴ大会1位☆



良い感じ!!



ボクはピアノ演奏♪



みんなでパブリカ



デュエット歌唱!!



私の十八番



プレゼントもらっちゃった!!

12月21日(土)北萩寮の食堂にて「クリスマス忘年会」が行われました。自治会長の挨拶後に「ビンゴゲーム大会」をしていきます。今年の景品はパルの商品券でした。早くリチになっても、ビンゴにならず、カードに穴がたくさん開いていてもビンゴにならず、自分の欲しい番号を言い、数字を聞くなり「ビンゴ」と大きな声が聞こえています。その後ラオケ、余興の部が始まり、今年度はカラオケの他に、ギター演奏、キーボード演奏、ダンスと盛りだくさんで、見に来ていた父兄さんからも大きな拍手がありました。来年はどのような余興が見られるのか楽しみにしています。皆さん頑張ってください!! 終礼時に保護者会からのクリスマスプレゼントが施設長より手渡されています。利用者の皆さんご苦労様でした。来年も頑張ってください!! (真貴子)



最後は僕が歌います♪



成人おめでとうございます

1月11日、食堂にて新成人を祝う会がありました。今回成人を迎えられたのは、内記史悠さんでした。お祝いの品として花束が贈呈され、贈呈を担当したのは、斎藤一江さんでした。成人おめでとう!! (晃嘉)

新成人



上手に避難できました

11月27日に総合防災訓練を行なっています。非常ベルを鳴らすだけではなく館内放送を効果的に使用するべき様々な指導を受けました。利用者のスムーズな避難行動には消防署の方からの称賛の声を頂きました。(若生)

R6年度総合防災訓練



「新たな一面」

私が北萩寮に入ってから2年が経とうとしています。納豆、煎餅、受注といった部門がある中で、私は納豆部門を担当しています。納豆は注文の件数により、1日中製造する状況が続く時もあります。ですが、納豆製造に携わる利用者の方々はそれぞれの強みや、持ち味を活かして作業に取り組んでいます。リスム感良く納豆のタレを置くのが得意なNさん。納豆を規定のグラムに慣れた手つきで手早く計りなおしてくれるMさん、Cさん。製造に使う大豆の重い袋を率先して運んだり、力が必要な工程を助けてくれたりするSさん。1人で抱えこんでしまうこともありがちですが「こう手伝いますか?」と率先して動いたり優しい声を掛けたりしてくれる利用者の皆さんに助けられています。いつもありがとうございます。これからも美味しい納豆を作っていきますね。(広美)

新年あけましておめでとうございます

萩の江施設長

川村 護

令和6年はコロナ感染症から類とは言え、3月と10月にコロナまた、12月は感染性胃腸炎のクラスターになりました。令和5年5月の5類移行後も、感染対策として施設内の消毒等は変わらぬままに運営してまいりましたが、改めて、感染の恐ろしさ、対策の難しさを感じました。

利用者の活動、職員の仕事は、社会活動はどれも大切で抑制できないものです。特に利用者の年間行事に対する期待感は、並々ならぬものがあり、慎重な計画が必要となりました。半日の実施となった感謝祭、どこか物足りなさを感じながらも実施することが出来ました。

令和7年度は、更なる工夫を重ね、例年規模の行事になるよう、職員一同企画・立案してまいります。

また、同年より地域連携推進会議の設置が事務づけられることとなりました。より一層地域の萩の江としての役割を自覚し、藤根地区へ貢献できる活動を探してまいります。

調理師会訪問

10月28日調理師会の皆様が訪問され、ちらし寿司やひつまじなど美味しい料理を振る舞って頂きました。(村本)



ごちそう様でした!

インフルエンザ予防接種

11月7日「ホームケアクリニックえん」の方々が予防接種の為に来設され、冬の備えをして頂きました。(友枝)



良薬は腕に痛し...

製作科

11月6日、前沢方面を周遊しました。お昼には前沢牛を食べ、牛の魅力を感じられた旅行でした。(香菜)



美味しかった〜♪

農産科

11月13日、北上展勝地の散策に出掛けました。心地よい晴天のもと晩秋を味わってきました。(圭一郎)



散策日和★

俺たちの旅

ORE TACHI NO TABI

令和6年
REIWA ROKU NEN

各科旅行
KAKUKA RYOKO

生活科2班

11月12日に、仙台うみの杜水族館に行きました。海の生き物を間近で見ることが出来ました。(真白)

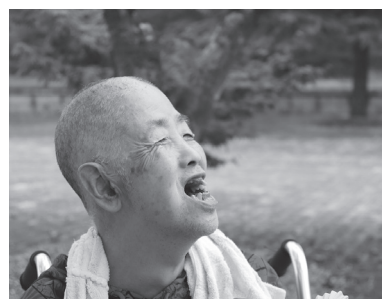


集合〜!

安齋伸一さん

追悼

安齋伸一さんが肺炎の為、12月21日永眠されました。伸一さんは昭和57年に入所された古参で、とても明るくひょうきんな利用者でした。しかし昨年春に病気が分かかって以来、慣れない闘病生活を送りましたが、最後の最後まで自分らしく一生懸命に生きた61年間でした。そちらでもまた笑顔で過ごせますように、今まで本当におつかれさまでした。(克也)



ゆっくり休んでください

退職者

生活科の杉澤真白さんが事務員の小原幸江さんが退職されました。新天地での活躍をお祈りしています。(克也)

Merry Christmas!



12月12日、渡り温泉でクリスマス忘年会が行われました。
(ほか)

クリスマス忘年会

ありがとうサンタさん!



みんなでダンシングヒーロー



今年もようこそ イオン江釣子店様

11月27日と12月21日イオン江釣子店様が来設されました。

11月は一緒にクリスマス飾り作りやカラオケを楽しみ、12月はクリスマスプレゼントを頂きました。お忙しい中、有難うございました。
(総理)



楽しい時間でした



大事に使います

こちら 通所部です!

クッキング



そこ塗りが甘いよ



完成!だが山盛り

通所部では、毎月クッキングが行われています。12月はクリスマスということもあり「ブッシュドノエル」を作りました。ロールケーキに生クリームを塗る工程には皆さん苦戦されていました。トッピングのお菓子は楽しく飾り付けをしていました。少々、個性的な飾り付けになってしまいましたが、皆さん満足されていました。
(大久保)

「お寿司が大好きなYさん」

Yさん

私が担当して1年が経とうとしています。初めての私にも優しくお話をしてくれて安心しました。Yさんとは、月1回の外出・外食に行っています。最近では、化粧品に興味を持ち口紅や化粧水、ファンデーションなどを買っています。口紅の色は、赤を好み、外出する時は鏡を見て口紅を塗り笑顔で私に見せてくれます。それから外出に出掛け雑誌や小物など購入しお昼時にはYさんの大好きなお寿司を食べに行っています。お寿司のネタではマワロとサーモンが好物です。お寿司をとて美味しそつな表情で食べるYさん。こちらまで笑顔にさせてくれます。今後も美味しいお寿司と一緒に食べて楽しい思い出を作っていけたら良いなと思います。
(利江)



新年あけましておめでとうございます

和賀の園施設長
及川 秀徳

昨年中は、皆様方の暖かいご支援・ご協力により、事業の適切な運営と質の向上に努めることができました。心より感謝いたします。

さて、ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家族の介護力の低下など、これからの地域福祉の在り方が問われる時期となっています。

特に、障がい福祉では所謂8050問題が課題であり、既存の社会資源では対応が難しくなっています。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な制度に基づくサービスだけでなく、普段から地域の人たちと顔見知りの関係になり互いに支え合う地域づくりが大切です。

当事業所としても、支援の必要な方が住み慣れた場所で自分らしく暮らしているために、住民と支援者が協働する支援体制づくりに取り組んでまいります。

本年も明るい地域社会実現のため、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



12月21日 クリスマス忘年会



12月21日のお昼から、食堂にて行われました。昼食がマクドナルドのハンバーガーということもあり、とても楽しみにしていました。

初めてハンバーガーを食べる方も数人いて、「溢したらどうしよう」と心配する方もいました。食べてみると、「美味しい。ペロつと食べてしまおう」と笑顔で話していました。

カラオケ大会があり、皆さん熱唱されています。最後は、誰が一番盛り上げたかを投票しています。

その後は、ビンゴ大会がありました。なかなか自分が欲しい数字が来なく、泣きそうになる方もいましたが、最後には笑顔で商品を受け取っています。これぞ来年も頑張れそうです。

(麻世)



おいしそー!!



熱唱中♪



いただきま〜す♪



ピース♡



はじまるよ〜



今年はマクドナルド☆



景品いっぱい♡



緊張する〜



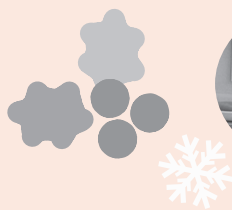
景品ゲット☆



当たりました!



ポテトうまつ!



楽しい♪



誰に投票しようかな?



みんな聞いてね〜♪





生活介護調理実習

タコスづくり



ちぎる係と焼く係です



美味しいね



しっかり焼かなきゃ・・・



上手にできるかな？

12月24日に調理実習を行いました。
今回は目先を変えて甘いものではなく、タコス。クリスマススイブということで、具は照り焼き風チキンにしました。
「照り焼き」というと醤油や砂糖、みりんを使うところですが、今回使用したのは「かんたん酢」だけ。
ホットプレートで2台使ったせいか、調理途中でコンセントのブレーカーが落ちてしまふというハプニングがありました。が、無事に美味しいタコスが出来てきました。

(英樹)



今回はタコス！



うまっ!!

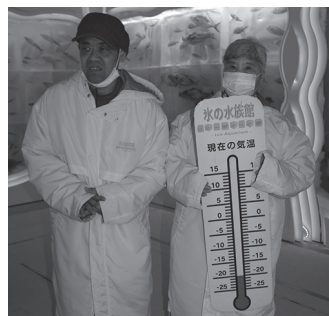
日帰り旅行～それぞれの旅～



松島にて

11月3日にB型日帰り旅行がありました。
松島にて昼食後に買い物、遊覧船、伊達政宗記念館見学というプランでした。今回もとても楽しい旅となりました。(美穂)

B型in松島



氷の水族館にて

10月31日、気仙沼市へ日帰り旅行に行きました。沢山のお刺身が入った海鮮丼を食べ、シャークミュージアム、氷の水族館を見学してきました。(由美子)

生活介護in気仙沼



やまみちまさのぶ
山道政信さん

9月21日から和賀の園の職員として、北秋祭出身の山道政信さんが勤務されています。よろしくお願い致します。(美穂)

新職員紹介



(麻世)

今年20歳を迎えた、佐々木えみりさん。去年とは比べ物にならないくらい成長したと思います。本人に、20歳の意気込みを聞くと「パソコンをいつもやっているの、パソコンが得意な大人になりたい」と話しています。また、ダンスももっと上手になりたいそうです。
これからも、パソコンやダンスの他にも和賀の園での活躍を期待しています。

新成人



陽だまり

「ミニミニケーション」私が担当しているYさんは、とても社交的です。職員や利用者にはもちろん、施設の来客者や外出先では見知らぬ人まで挨拶をしています。すごく良い笑顔で挨拶するので、私も挨拶された方も笑顔で返します。コンサートや見学先での説明を聞く時などに台の手を入れるのがとても上手でいつも感心させられています。そんなYさんはお話をする事は出来ないのですが、前日の出来事や休みの日の出来事を職員にジェスチャーで伝えてきます。体をこする真似をするとう温泉やお風呂に入ってきた。口元に手を運ぶとご飯を食べた。口の中に指を入れると歯医者に行く。手のひらで紙をめくるような仕草は本を読む。と、比較的想像のできるジェスチャーや家族の話からそのことを表しているのだと察したりする事もあります。時折、見当もつかないジェスチャーもあり、なんとか正解を導き出そうと日々励んでいます。

(佳子)

新年あけましておめでとうございます

愛の泉管理者

沢口 美代子

新年を迎え入居者47名、今年も地域の一員として、また自分らしく生活出来るように、支援者はそれに支えられるように、頑張つて行きます。

地域生活のグループホームですが、7年度から新たな制度が義務化になります。グループホームの運営が適切か、利用している人達の生活はどうか、保護者の方達はどう思っているか等、地域の方々に、見て聞いて頂く機会を設けるというものです。地域の民生委員さんや、自治会長さん等の方々に御協力を頂き、お互い協力を合つて、生活して行くような、取り組みにして行きます。本年も宜しくお願致します。



事務所前の公園終了(≧▽≦)



寡黙に集中して…



詩歌文学館 レッツゴー!(^^)!

各GH近辺のゴミ拾い&お散歩で運動も…



ミッキーマウスと一緒に!!



駅前で記念写真♡



9.30~10.1 一ノ関亀の井ホテル 電車旅 いざ出発!!

11月11日~12日 in 東京ディズニーランド

あれコレ
いずみ
9月~1月



シンデレラ城をバックに!



12.18~19 仙台1泊2日 姉妹にて



フラガールとパジャリ!!(^)o(^)

10月29日~30日 in 福島スパリゾート
ホワイトアンス



1年の計は元旦にあり

1月



12.11~12 フォルクローロ東和 1泊2日



12.9 仲良し3人組でカラオケ大会!!

12月



これから満喫するぜ~(≧▽≦)

日中サービス支援型 GH 完成見学会 in12月11日



車いす対応トイレ



ショート個室は備品も完備



車いすトイレの横にはオストメイト用のコーナーあり

(株) 風和璃
TEL 019-681-7027



GHにエレベーター!



バリアフリーの玄関には、手洗い付き

矢巾に新築されたグループホーム完成見学会に、5名で出かけてきました。
日中支援型とは24時間対応で日中活動もホーム対応という、愛の泉の包括型とは真逆の運営形式です。その真逆の視点が刺激になればと見学させて頂きました。数年前から福祉事業を展開されている(株)木村設計A・T様が設計され、(株)風和璃(ふわり)様が運営すると言う流れでした。
中重度及び身体障害者にも対応した間取りで、充実した設備に驚き。無駄のない配置に感心。また、株式会社ならではの運営に対する視点も説明して下さり、勉強不足を感じつつ、良い刺激を頂いて参りました。有難うございました。(関山)

久しぶりに楽楽との交流会を行いました。
会場は北上のヤングボウル。参加者全員でボウリングを楽しみました。各グループに分かれて行い、皆さん力いっぱい自慢の1投を披露しました。「あら〜」と言って悔しがる様子や「やっ」と言いつつガッツポーズを見せる様子も見られ、白熱したゲームが繰り広げられました。初めて会う方と緊張してなかなかお話が



よいしょ!
ストライク、たのむ!

楽楽と交流会

地域活動支援センター

いきいき

萩の里

わくわく



マジックできるかな〜。
ドキドキ。

今年のクリスマス忘年会は北上アマチュアマジッククラブ様をお招きし、マジックショーを開催しました。2本のロープが1本につながるマジックや、新聞紙に牛乳を入れても濡れないマジックなどなど、そこには不思議な世界が繰り広げられました。
「ふあ、あなたも今日からマジシャン!」ということことで、数人の参加者がマジックを経験し、マジシャン気分を味わい、楽しい時間を過ごしました。

(みゆき)

クリスマス忘年会

出来なかったという声もあつたので、今後も交流会を通して、楽楽を利用しての皆さんと、「久しぶり〜」というやりとりが聞かれるように、楽しみながら交流を深めていけたらと思っています。

(みゆき)



「Tさんの夕食」

Tさんは、数年前から世話人や支援員が用意した夕食を食べなくなり、自分で買って食べるようになりました。Tさんなりの理由はあると思いますが、はっきりとした理由は分かっていません。お盆やクリスマス、正月の時期に「ご飯食べませんか?」と聞くと「我慢して食べるから」「いらね」と言い、こちらの提案を受け入れることはありませんでした。去年の年末もタメもとで「大晦日の夜、お寿司食べませんか?」と聞くと、しばらく考え込み「良いよ」と言い、大晦日の夜は、支援員が用意したお寿司やそばを食べており、その姿を見てとても嬉しい気持ちになりました。
Tさんが、どうして大晦日の夕食を食べられなかったかの理由は、はっきりと分かりませんが、Tさんに無理のない程度で伝え続けた結果なのだと思います。Tさんから、諦めずに伝え続けることの大切さを学ぶことが出来ました。

(巧)

新年あけましておめでとうございます

方光会後援会会長

千葉 政敏

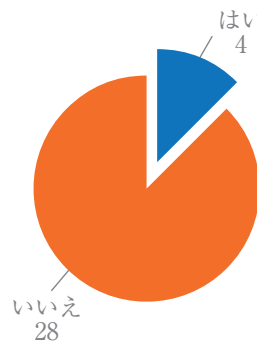
コロナ感染症

がら類に移行し、従来の活動が取り戻されました。しかしながら、福祉施設には、様々な疾患を抱えている方も大勢おり、従来の活動を取り戻すは、慎重に段階を踏みながら、その時の利用者の状況に対応しながら、という手段が求められます。

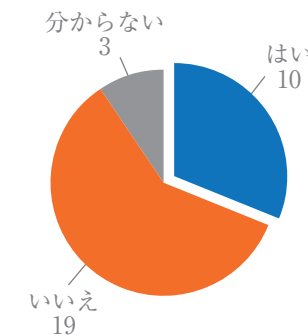
後援会としては、法人と協力しながら、新しい活動を模索しながら、利用者の皆様方が、自分らしく、明るく暮らせるように応援をしています。

令和6年虐待防止アンケート集計

Q1. 職員に叩かれたり、蹴られたりした人をみたことがある。



Q2. 職員が話すとき、怖いと感じる。



今回のアンケートを通して、利用者目線だからこそ得られた意見については、今後の支援に活かしていきます。改善に向けて、虐待の芽を小さいうちに摘むことで、深刻な虐待問題を未然に防ぎたいと改めて感じました。今後虐待防止委員会では、職員を対象とした研修会を開催し、研鑽を重ねることで、支援者の虐待防止に努めて参ります。

令和5年度に続き、利用者対象に虐待防止アンケートを実施、集計をしました。このアンケートは利用者自身が虐待を受けていると認識し相談することで、早期の発見に繋がり、深刻な虐待事例を防げるのではないかと目的として実施しています。これまでも利用者の率直な意見を頂きました。職員間でも支援の改善の一助として職員会議等で共有しております。

広報誌をご覧になつていらっしゃる皆さまにもこの取り組みを共有したいと考え、アンケートを一部抜粋して掲載します。



A、利用者へ注意する時、叩いたのをみた。
A、動きを止める時、叩いたり、服を必要以上の力でつかむ。

↓暴力行為については委員会でも重く受けとめ、調査を実施しましたが、10数年前のこのため、具体的などころは掴めませんでした。しかし、虐待の芽を見逃すとエスカレートし、深刻な虐待事例へ繋がります。日々の支援を見直して改善することは、虐待を防ぐのに有効です。

A、職員の機嫌が悪い姿を見た時。職員によってイライラしているのが分かる。
A、別の職員に聞いてから行動したことに対して「自分は聞いてないからだめだ。勝手にやるな」と言われた。

↓職員のメンタルヘルスは、利用者支援に直結します。心に余裕を持てるよう、アンガーマネジメントを周知していき、実践していきます。



編集後記

今年はどんな1年になるのか？ネットで検索したところ「確信」「自由」「柔軟」など様々な言語が飛び交っていました。どんな年にも当てはまるかとも思いますが、何が起きるかわからない昨今。だからこそ柔軟に対応していきたいものです。

(関山)